

ISOM Japan NEWS Letter

本年 11 月 1～3 日に第 17 回国際東洋医学会が台湾で開催



第 17 回国際東洋医学会学術大会 (17thICOM) が、2014 年 11 月 1・2・3 日の 3 日間、台湾台北市の国立台湾大学医学院の敷地内にある台大醫院國際會議センター (NTUH International Convention Center) にて開催されます。

今回の ICOM に先立ち、昨年 (2013) 11 月 30 日、台湾・台北市のシーザーホテルにて、第 27 回国際東洋医学会理事会が開かれました。日本からは中田敬吾名誉理事、安井廣迪日本支部長が参加しました。李応世事務局長開会の挨拶ののち、次期会長の選挙が行われ、中田敬吾先生が新たな会長に就任されました。

今回の 17thICOM は、今回再び ISOM 会長になられた中田敬吾先生の下での初めての大会となり、日本全体のバックアップが期待されています。

国際東洋医学会は、創立されて今年で 40 周年をむかえる節目の年で、学術大会運営委員会はそのイベントも計画しているようです。

学術大会のお 2 人の主席からの挨拶が届いております。

第 17 回国際東洋医学会主席挨拶

親愛なる同僚と友人の皆様へ

台北 (台湾) から挨拶を送ります。我々は、本年 11 月 1 日 (土) ～3 日 (月) に台北で開催される第 17 回国際東洋医学会学術大会 (17thICOM) の準備を行っています。

国際東洋医学会学術大会 (ICOM) は International Society of Oriental Medicine (ISOM) の下で開催されますが、2014 年は ISOM が設立されて 40 周年というお祝いの年でもあります。第 17 回 ICOM のテーマは、「健康を促進する伝統医学、その過去・現在・未来」で、2 日間にわたるプログラムの中では、平行して 4 つのセッションがもたれ、更に、高名で知識豊かな講師やキーノートスピーカーによる講演、それに多くの招待講演が用意されています。

私たちは、第 17 回 ICOM に、心からあなたをお誘い申し上げます。この大会には、アジアのみならず、世界中から 600 人～1000 人の方々に参加されると予想されます。私たちは、この学会が、真に啓蒙的な討論の場になると確信し、それは忘れがたい経験をもたらすでしょう。あなたを台湾に迎え入れることのできることを楽しみにしています。

第 17 回 ICOM は、健康を促進し、疾病を予防し治療し管理するために、東洋医学に対する共通の関心をもって、比類ない討論の場を全ての専門家の方々に提供いたします。今回の ICOM が健康促進に向かって画期

的な出来事となりますように、あなたの御参加を要請いたします。



Ho-Young Cheng



Huang Yi-Chao

第 17 回国際東洋医学会学術大会・主席
河 永成 M.D.
中 華 民 国 中 医 師 公 会 全 国 連 合 会 ・ 理 事 長

第 17 回国際東洋医学会学術大会・主席
黄 怡超 M.D., Ph.D
中 華 民 国 ・ 衛 生 福 利 部
国 家 中 医 薬 研 究 所 ・ 所 長

今大会の特色

今回の大会のテーマは、「健康を促進する伝統医学、その過去・現在・未来」です。その中で、日本が依頼されたセッションは「伝統医学と文化」と「症例報告」の2つです。ここでは、日本ならではの内容が発表されます。ご期待ください。

会期：2014年11月1日（土）～3日（月）
会場：台湾・台北市 台大醫院國際會議センター（NTUH International Convention Center）
会頭：黄 怡超（国家中医薬研究所・所長）
河 永成（中 華 民 国 中 医 師 公 会 全 国 連 合 会 ・ 理 事 長）
大会テーマ：健康を促進する伝統医学、その過去・現在・未来
演題募集期間：9月10日（水）まで
大会ホームページ：<http://icomtw2014.nricm.edu.tw>

第 17 回国際東洋医学会学術大会（17thICOM）

| Date | Time | Room 201 | Room 301 | Room 401 | Room 402 AB | 3F&4F | Room 203 | |
|-------------|------------------|---|-------------------------------|---------------------|--------------|-----------|----------|--|
| 11月1日 | 15:00～17:00 | レジストレーション Room 101 Outside, 1F) | | | | | | |
| | 17:00～20:00 | ウエルカム・レセプション Room 101) | | | | | | |
| 11月2日 | 08:30～09:30 | レジストレーション Room 201 Outside, 2F) | | | | | | |
| | 09:30～10:25 | オープニング セレモニー Room 201 Outside, 2F) | | | | | | |
| | 10:25～10:30 | 集合写真 | | | | | | |
| | 10:35～11:25 | プレナリー・レクチャー 1 Room 201) 鄭永齊 院士 (アメリカ学士院) | | | | | | |
| | 11:25～12:15 | プレナリー・レクチャー 2 (Room 201) 林昭庚 教授 台湾) | | | | | | |
| | 12:15～13:30 | 昼食 / ISOM 理事会 Room 402C) | | | | | | |
| | 13:30～15:30 | A1: 伝統医学と文化 (I) | A2: 証型診断の研究 | A3: エビデンスに基づく医学 (I) | A4: 症例報告 (I) | ポスターセッション | 40周年記念展示 | |
| 15:30～15:50 | 休憩 | | | | | | | |
| 15:50～17:30 | B1: 伝統医学と文化 (II) | B2: 伝統医学と標準化の研究化 | B3: エビデンスに基づく医学 (II)と伝統医学の標準化 | B4: 症例報告 (II) | | | | |
| 17:30～18:30 | 休憩 | | | | | | | |
| | 18:30～21:00 | バンケットディナー Room 201) | | | | | | |

17thICOM に参加される方に

参加を計画しておられる方に

第17回国際東洋医学会は、本年（2014）11月1日（土）2日（日）3日（月）に開催されます。3日は月曜日ですが、この日は、日本では「文化の日」で休日に当たっていますので、特に休暇を延長する必要なくご参加いただけると幸いです。

参加申し込みは、インターネットで個人的に行うことが出来ます。公式ウェブサイトは下記の通りです。

<http://icomtw2014.nricm.edu.tw> 17thICOM

ここから、Registration→International Participants と進み、「Register Now」をクリックしてください。そこに出てきた書式に書き込んで送り返せば、「登録完了」です。支払い方法については、左側にある Payment Method クリックして「Download Payment Procedures」をご覧ください。

もしご自分で申し込むのが面倒でしたら、同封の FAX 用紙に必要事項を記入し、事務局にご返送ください。

もし、ツアー形式で参加ご希望の方は（お一人であっても）、下記の旅行会社で、登録から、航空機、宿泊の手配までを全て行ってくれます。もしこのような形でお申し込みいただいた場合、登録費用は 350 ドルで済みます。

株式会社エムズ・ツアーアンドコンベンション

松村 貞章 様

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2 丁目 39-8 ローズバイ池袋ビル 602 号

TEL:03-5979-8139 FAX:03-5954-0839

E-mail: matsumura@ms-tour.co.jp

<http://www.ms-tour.co.jp>

演題発表をご計画の方に

一般演題は、ポスターセッションに限られています。近日中に 17thICOM のホームページに必要な内容が掲載されます。もし、ホームページからの申し込みが面倒なようでしたら、9月10日のメ切り直前に、皆様の抄録を日本支部がおまとめし、申し込みます。下記の日本支部事務局にお問い合わせください。

ga-takahashi@lake.ocn.ne.jp 国際東洋医学会日本支部・事務局

| Date | Time | Room 301 | Room 401 | Room 402 AB | Room 402 CD | 3F&4F | Room 203 | | |
|-------------|------------------------|-------------------------|--------------------|---------------------------------|-------------------------|-------|----------|---|--------------------------------------|
| 11月3日 | 08:30~09:10 | プレナリー・レクチャー3 Room 401) | | | | | | ポ ス タ ー セ ッ シ ョ ン | 4 0 週 年 記 念 展 示 |
| | | 崔煥英 ISOM 名誉会長 韓国) | | | | | | | |
| | 09:20~11:00 | C1: 伝統医学と文化 (Ⅱ) | C2: 鍼灸と代替医療 (Ⅰ) | C3: 医療における生薬と食事療法 | C4: 症例報告 (Ⅲ) | | | | |
| | 11:00~11:10 | 休憩 | | | | | | | |
| | 11:10~12:40 | D1: 台湾特有の薬用植物の開発と応用 | D2: 鍼灸と代替医療 (Ⅱ) | D3: 医療における生薬と食事療法 Health (Ⅱ) | D4: 伝統医学における製薬業の現況 | | | | |
| | 12:40~14:00 | Luncheon 午餐 | | | | | | | |
| | 14:00~15:30 | E1: 長寿の医学 | E2: 女性の健康 | E3: 癌の予防と治療 | E4: 植物製剤のグローバル・マーケット | | | | |
| | 15:30~15:50 | 休憩 | | | | | | | |
| | 15:50~16:30 | プレナリー・レクチャー 4 Room 401) | | | | | | | |
| | 中田 敬吾 ISOM 会長 | | | | | | | | |
| 16:30~17:00 | クロージング セレモニー Room 401) | | | | | | | | |

中田敬吾先生 国際東洋医学会会長に再び就任さる

再就任の挨拶

去る平成 25 年 11 月 30 日、台北 Caesar Park ホテルで国際理事会が開催され、私が国際東洋医学会(ISOM)の会長に ISOM 理事会の席上で全会一致で選ばれました。任期は 2 年間ですが、会員の皆様のご支援を得て任務を全うしたいと願っています。

会長に選ばれるのはこれで二度目になります。最初は 2010 年 2 月幕張で開催した第 15 回国際東洋医学会学術総会(15th ICOM)のおり、会長の室賀先生がご高齢の故を以て任期途中で会長を辞任されたため、残りの期間を私が会長を務めました。任期終了後韓国崔煥英氏(第 11 回 ICOM 会頭)に会長を移譲しましたが、この度再び私が会長に選出されたわけです。

15th ICOM は副会頭を努められた安井廣迪先生の八面六臂の活躍で大成功に終わることが出来、海外からも高い評価を得ました。この成功を踏まえ、ISOM 日本支部の組織の改革・充実を ISOM 日本支部長の安井先生を中心に進められてきています。

日本の漢方は従来から海外発信が非常に少なく日本の漢方の良さが世界の研究者たちによく理解されてきていませんでした。中国が中医学を国際標準にしようとする強引に運動を展開してきている現在、日本漢方の優秀さを世界の人に知って貰うことが国際標準化の波から日本漢方を守るために何よりも大切なことだと考えます。ISOM の活動を通じて日本漢方の優秀さを世界に更に発信して行かねばならないと考えています。次回の 17th ICOM は台北で 2014 年 11 月に開催されますが、その次の 18th ICOM は 2016 年に日本で開催となる

予定です。日本での開催に備えて ISOM 日本支部の更なる充実と若手人材の発掘と育成が目下の重要な課題であると考えております。国際東洋医学会日本支部の会員の皆様の更なるご支援を心からお願い申し上げます。

国際東洋医学会会長 中田敬吾



2013 年 1 月 30 日、台湾・台北市のシーザーホテルにて、第 27 回国際東洋医学会理事会が開かれた時の記念写真。中央が中田敬吾新会長、その右は韓国の崔煥英前会長。右端が李応世 ISOM 事務局長。後列右から 2 番目が次期大会の主席・黄怡超先生。

事務局通信

国際東洋医学会日本支部では、皆様の学会への参加に関するお問い合わせにお答えします。何なりとご自由にご相談ください。

ISOM Japan ニュースレター 2014 No. 1
発行日 2014 年 6 月 5 日
編集者 ニュースレター編集委員会
発行者 安井廣迪
発行所 株式会社ジーエー企画
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-7
巖松堂ビル 10F
Email ga-takahashi@lake.ocn.ne.jp
ウェブサイト <http://isomjpn.umin.jp/>

国際東洋医学会日本支部 ISOM Japan

東京都千代田区神田神保町 1-7 巖松堂ビル 10F
株式会社ジーエー企画内
TEL. 03-5283-5006
FAX. 03-5283-5416